

# 議会報告

日本共産党交野市会議員団

かたの民報

NO. 1599

2014年7月号

交野市役所 共産党控室  
私部 1-1-1  
☎ 892-0121 (内線 301)

中上 さち子

☎ 893-6785

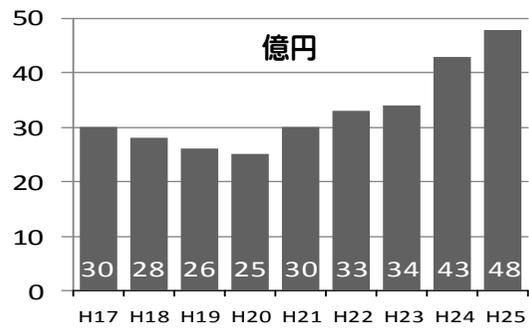
さかの 光雄

☎ 893-1083

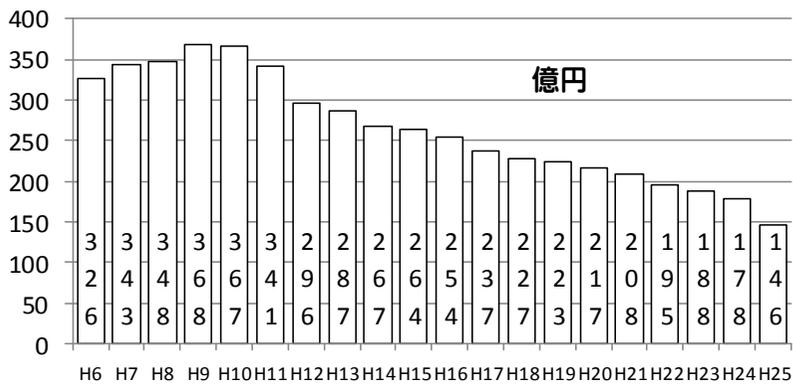
さらがい ふみ

☎ 894-2835

## ◆基金残高



## ◆土地開発公社保有額の推移



交野市の平成25年度決算見通しは、約2億数千円円の黒字となり、11年連続の黒字です。積立基金は、約5億円積み増し、約48億円となります。

日本共産党は、基金を有効に活用して、ゆうゆうバスの拡充や国民健康保険料の引き下げなど、市民の暮らし・福祉の充実を行うよう求めています。

## 積立基金5億円増加 公社保有額は減少

交野市平成25年度決算見通し

交野市の平成25年度決算見通しは、約2億数千円円の黒字となり、11年連続の黒字です。積立基金は、約5億円積み増し、約48億円となります。

また、土地開発公社の保有額は、146億円まで減少しています。

## 子ども医療費助成

7月から、小学3年生まで助成が広がりました(通院)。

医療費助成は、大阪府の助成(2歳まで)に、市町村が上乗せして実施しています。

大阪府は、全国最低の助成を引き上げるべきです。

(東京都は15歳まで、兵庫県は12歳まで助成。)



## 国民健康保険料

交野市の国保料は、毎年値上げが続いてきました。今年度は据え置きとなりまして、さらに引き下げを求めています。

国民健康保険料(平成26年度)  
2人世帯(40~65歳)の場合

総所得	保険料(円)
100万	178,200
200万	320,400
300万	437,600

# (新)交野病院について

7月9日の市議会全員協議会で、来年5月に開設予定の新交野病院の現状について、市から報告があり、以下の内容が明らかになりました。

## 産婦人科の開設が前提

交野病院は、松塚の天野川清掃工場跡地に移転し、平成27年5月に開設予定です。

産婦人科の開設等を前提に、平成24年10月、市は、随意契約で交野病院(社会医療法人信愛会)に用地を売却しました(4億8500万円、面積約9800㎡)。

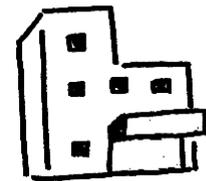
別途、工場施設の解体費約3億円は交野病院が負担しました。

## 開設時には産科間に合わず

しかし、平成24年12月、交野病院から市に、「産科医師の確保が難しく、開設日程を確約できる状況

## 薬局への土地転売は契約違反?

交野病院が、取得した土地の一部を薬局に転売したことに、府会議員のブログや一部新聞が、「契約に反して薬局に転売」と書いていますが、事実と異なります。市と交野病院の「土地売買契約



## 一刻も早い産婦人科の開設を

日本共産党は、交野病院と市が、一刻も早い産婦人科の開設にむけて、いっそうの努力を行うことを要望しました。



書」第15条では、「本件土地の所有権を第三者に移転し、又は貸付けてはならない。ただし、指定用途に附随する用途に供する場合はこの限りでない。」旨を定めており、医療機関としての用途に付随する薬局への土地転売は、契約上何ら問題ありません。